

# 第2次南砺市DX推進計画

持続可能な地域社会の実現に向けて

～誰ひとり取り残さない、人にやさしいデジタル化～

2026年3月  
富山県南砺市

はじめに

# 計画策定の趣旨

南砺市では、2021年にDX推進計画を策定し、様々な取り組みを進めてきましたが、社会情勢の変化やデジタル技術の進展を受けて、新たなDX推進計画を策定しました。

「誰ひとり取り残さない、人にやさしいデジタル化」をテーマに、市民の利便性を高め、地域全体が持続可能な社会を実現することを目指します。



# 計画期間

## 5年間の計画

本計画の対象期間は、5年間とします。

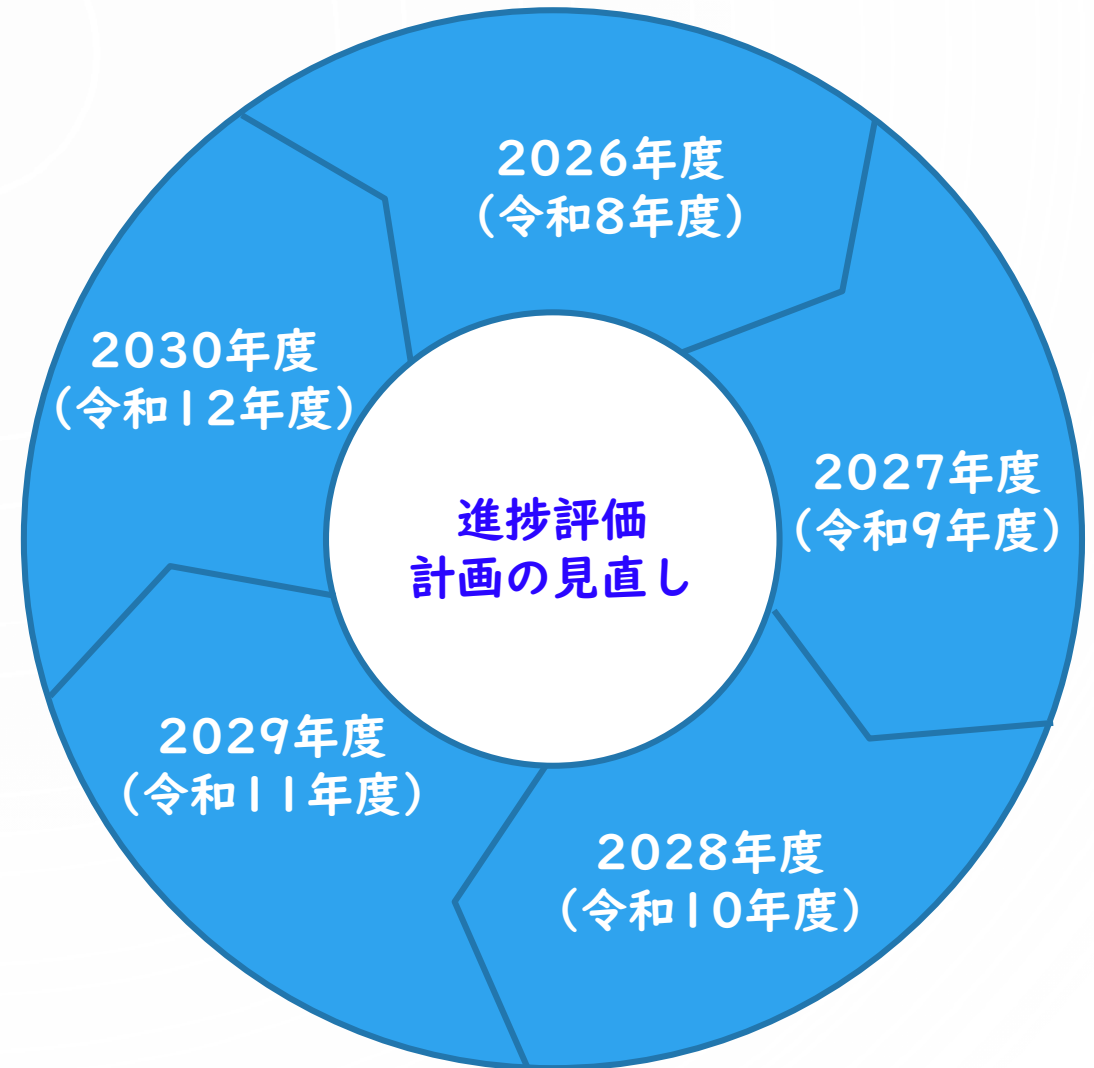
2026年4月1日（令和8年度）から  
2031年3月31日（令和12年度）まで

## 進捗評価

各年度ごとに進捗を評価し、必要に応じて計画の見直しを行います。

## 持続可能な発展

持続可能な発展を目指し、柔軟に対応していく姿勢が重要です。



# 基本方針

# DXビジョン

誰ひとり取り残さない、  
人にやさしいデジタル化

デジタル技術の活用  
持続可能な社会の構築  
デジタル・シティズンシップの醸成

自治体  
職員

住民

事業者

関係市民



# 基本目標

DXビジョンを実現するため、4つを基本目標とします。

## 子育て・高齢者

市民一人ひとりが安心してデジタルサービスを利用できる環境を整える

## 行政のデジタル化

デジタル技術を活用し、行政の効率化と生産性の向上を図る

## まちづくり

多様なデータを友好に活用し、地域の課題解決や魅力的な地域づくりを目指す

## 産業・観光

自然や文化、伝統などの地域資産の価値や貴重性を発信し、次世代へ価値をつなぐ

# 重点施策

# 重点施策

新規

基本目標に向け、今後取り組むべき分野を5つの重点施策として定めます。

1. DXによる市民サービスの質的向上
2. 柔軟な働き方による地域のウェルビーイングの向上
3. データ活用による地域経営と共創
4. 地域資産のデジタル活用と未来への継承
5. 誰ひとり取り残さないデジタル人材育成と社会基盤強化

# 1. DXによる市民サービスの 質的向上

行政手続きの簡素化

継続

デジタル化により、複雑な行政手続きが簡素化され、市民にとってアクセスしやすくなります。

迅速な手続き

継続

オンライン手続きの導入により、処理時間が短縮され、迅速なサービス提供が可能になります。

利便性の向上

強化

市民がいつでもどこでも手続きを行えるようになり、生活の質が向上します。

## 2. 柔軟な働き方による地域のウェルビーイングの向上



### 仕事と生活のバランス

新規

柔軟な働き方は、地域住民が仕事と私生活のバランスを保つのを助けます。これにより、ストレスが軽減され、生活のクオリティが向上します。

### テレワークの推進

強化

テレワークの導入は、通勤時間を削減し、地域住民がより柔軟に働ける環境を提供します。これにより、生活の質が向上します。

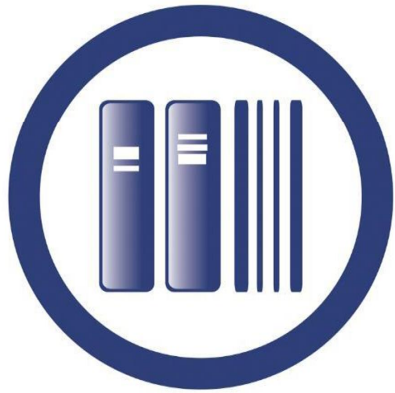
### コミュニティのサポート

継続

地域コミュニティのサポートは、住民が柔軟な働き方を受け入れやすくし、相互支援の文化を促進します。



## 4. 地域資産のデジタル化と未来への継承



アクセス性の向上

継続

デジタルアーカイブにより、地域資産へのアクセスが容易になり、多くの人々に情報が届けられます。

情報の共有

継続

地域の歴史や文化に関する情報を広く共有することで、コミュニティのつながりが強化されます。

次世代への継承

強化

デジタルアーカイブは、地域の歴史や文化を次世代に引き継ぐ重要な手段となります。

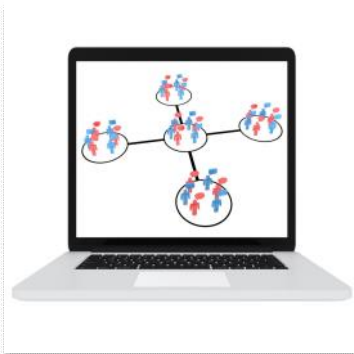
# 5. 誰ひとり取り残さない デジタル人材育成と社会基盤強化



## デジタル人材育成

継続

地域におけるデジタル人材の育成により、技術力を高め、地域経済の発展に貢献します。



## プラットフォームの構築

新規

デジタル人材が交流できるプラットフォームを作成し、協力とイノベーションを促進します。



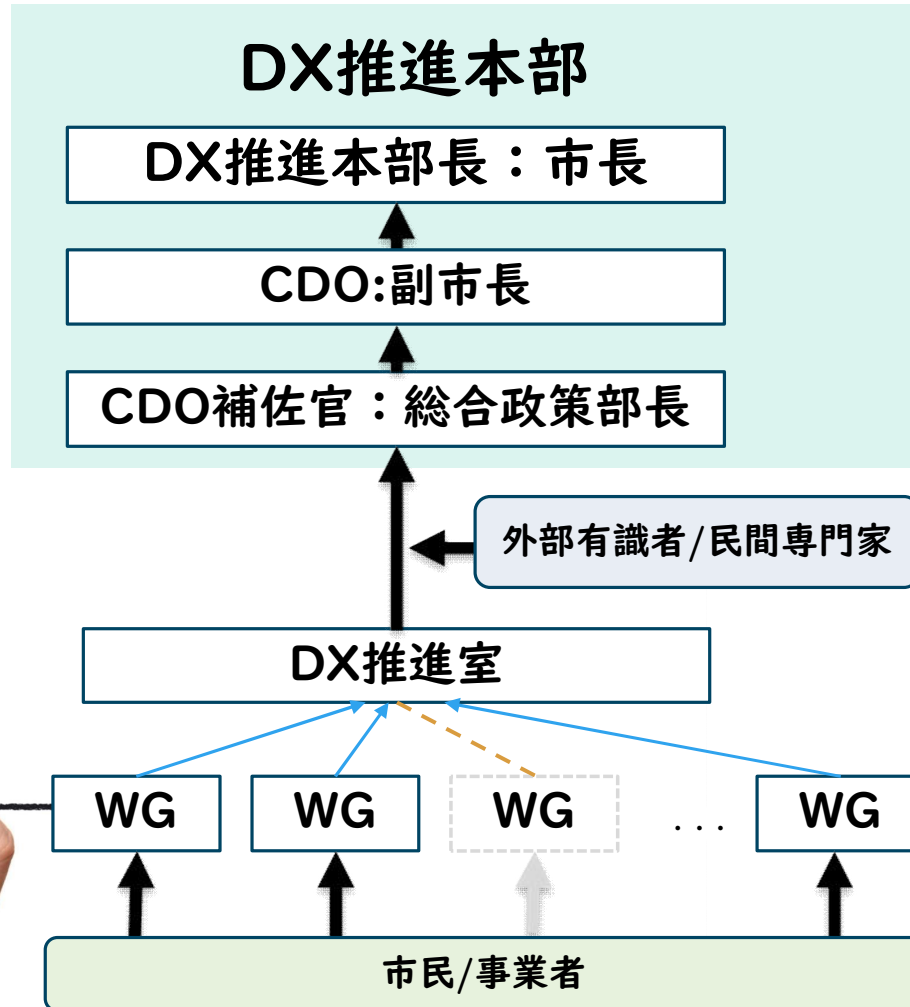
## 高齢者・初心者向けデジタルサポート体制の強化

継続

デジタルデバイドへのサポートを強化します。

# 推進体制

# 組織体制の整備



全庁横断的なDX戦略の策定・推進に向け投資判断、人材育成、技術導入を通じ、デジタル化と業務改革を主導

専門知見で助言・連携促進

全庁的なDX推進の企画・調整・支援

現場課題の抽出から施策検討・実行

協業・協働・支援

**EOF**